



県議会議員講座「こんにちは！県議会です」開催概要

令和6年10月22日（火）14時35分～15時25分

宮崎県立宮崎海洋高等学校 1年生 62名

講師：内田 理佐 議員

工藤 隆久 議員

開催内容

- | | |
|------------------|--------------|
| ① 担当教諭あいさつ | ④ 県議会議員活動の紹介 |
| ② 講師自己紹介 | ⑤ 質疑応答 |
| ③ 県議会の仕組みや役割等の説明 | ⑥ 生徒代表あいさつ |

○ 講座内容

講師である内田理佐議員、工藤隆久議員の自己紹介のあと、県議会の役割や仕組み、議会の話し合いの内容を知る方法、意見を県議会に伝える方法などについて、スライドで説明したほか、議員活動等について、生徒から質問を受けました。



【質問】

選挙活動で高校生へ声かけをする時、どのようなことに気を遣われていますか。

【内田理佐 議員】

街頭演説をしているときに高校生の方達が足を止めて話を聞いてくれることもあり、そのような時はとても嬉しいです。

中には「学校のトイレを洋式にしてほしい」、「バスの便が少ない」などの意見を聞かせてくれる方もいます。そのような時は、要望を叶えてくれそうな方に声を届けたり、県議会の場での質問を通して働きかけたりします。

普段の声かけや選挙期間中の呼びかけを聞いてもらえると嬉しいですし、意見も聞かせてほしいです。



【工藤隆久 議員】

若い人から声をかけてもらえたときは大変嬉しいです。

次の世代を担うのは高校生である皆さんや小学生、中学生などの若い方達です。その方達から少しでも関心を持ってもらえるのは嬉しいことです。

投票権のない18歳未満の方達の意見も聞きたいと常日頃から思っています。



【質問】

県議会議員と市議会議員の違いを教えてください。

【工藤隆久 議員】

例えば、延岡市のことを決めるのが延岡市議会議員で、県全体のことを決めるのが県議会議員です。

使っているお金も違っており、国、県、市町村で予算も異なっています。

市町村議会の議員は市町村内のことについて考え、県議会議員は国と市町村の間をつなぐ役割も担っていると思います。

【内田理佐 議員】

工藤議員から予算の話がありましたが、国で決めたお金が県に下りてきて、県が決めたお金が市町村に下りてきます。県の予算が7,000億円くらいで、延岡市の予算は県の10分の1くらいです。

県の予算は大きいですが、私たち県議会議員はそれぞれの選挙区を代表していますので、地元のためにという気持ちを持ちながら県全体の仕事に臨んでいます。



【質問】

あまり選挙に魅力を感じないのですが、選挙に行くことのメリットのようなものはありますか。

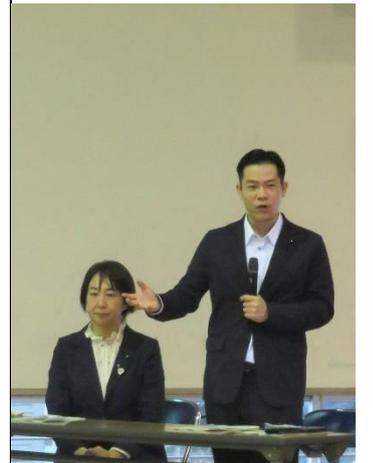
【工藤隆久 議員】

今、自分の考える課題をどのように解決するのかといった声を届けるのが投票だと思しますので、自分の考えに近い立候補者に投票して、市や県、国に働きかけてもらう。

最近の投票率を見ると高齢者の方が投票に行っていますが、投票を棄権すると、高齢者の意見ばかりが通るようになります。

若者が大事だと皆さん思っているでしょうが、若者の声が聞こえないと若者への政策を行うことができません。

ですから、投票というのは皆さんの声を届ける一番の方法となりますので、しっかりと誰に投票した方が良いのかな、この人の意見が好きだな、この人は若者のことをよく考えてるな、ということを考えて投票することが自分やその周りの環境を良くすることに繋がっていくと思います。



【内田理佐 議員】

今、工藤議員が言われたように、高齢者の方が投票率が高くて、高齢者の意見が反映されやすい状況になっているのですが、これは私たち議員の責任でもあって、若者が投票に行っていないのであれば、私たち議員がもっと頑張って若者に選挙を魅力的に感じてもらう、投票の行くことの大事さを知ってもらう、自分の意見がしっかりと政策の中に入っていくのだということを期待してもらうためにも、若者の投票率が低いのであれば、もっと若者の意見を聞いて投票に行ってもらおう。

政治に関心を持ってもらえるのは本当にありがたいことです。私たちもしっかりと若者の意見を聞いて、政策の真ん中に持って行けるように頑張るので、選挙に無関心ではいけないんだということを皆さんが言ってくるとありがたいなと思います。



○生徒代表あいさつ

今日は宮崎海洋高校の生徒のためにありがとうございます。
10月27日には衆議院議員選挙がありますが、議員の皆さまからの有意義な話をお聞きし、より関心を持つことができました。
今日は本当にありがとうございました。



○ 受講された生徒の皆さんへのアンケート結果

・町の何かを変えたかったら、言うだけではなく、行動することが大事だなと思いました。

・議員のみなさんは宮崎を良くしようと取り組んでいるし、県民からの信頼を得るために頑張っているんだと思いました。

・自分は政治に関してまったく興味がなかったのですが、分かりやすい講座でした。

・選挙に関して少し関心がわいた。自分の意見を政治に反映するために有権者になったら投票に行ってみたい。またこのような講座を増やして、他の人にも選挙に関心を持ってもらえるようにしたら良いと思う。

・もっと議会や選挙が身近なものになってほしい。

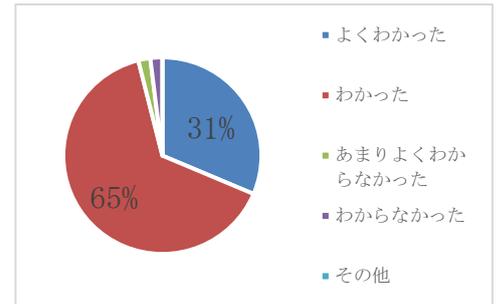
・講座を聴いて、県議会や議員の活動について詳しく知ることができたので良かったです。

・この講座で県議会のことをたくさん知ることができました。僕は政治のことなどにまったく興味が無かったけど、少し興味がわきました。

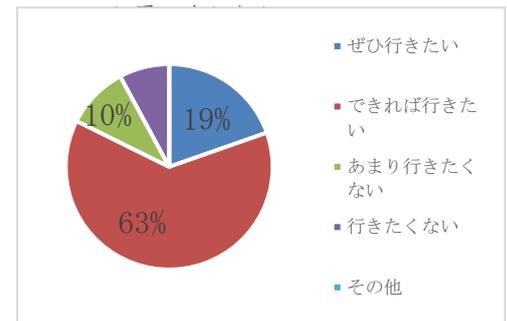
・暮らしを快適にするには、自分で投票しに行くことが一番早いんだなと感じた。

・県ができること、市ができることはそれぞれ異なる点があるのだなあと思いました。

問1 講座の内容はわかりやすかったですか。



問2 有権者になったら投票に行ってみたい。



問3 県議会やお住まいの市町村の議会の活動に興味がありましたか。

